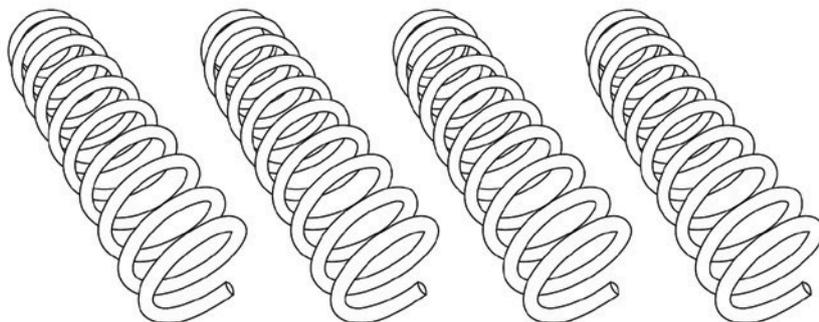


リフトアップコイルスプリング シムニー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



コイルスプリング x4本

適合車種

シムニー コイル車(JA22系・JB23系・JB64系で製品は異なります)

取付方法

- 1.純正コイルスプリングを取り外します。
- 2.リフトアップコイルスプリングを取り付けます。

コイルスプリングには前後、左右、上下の設定があります。(JA22用のみフロント左右共通)

コイルスプリングに貼り付けてある前後左右指定ステッカーをご確認いただき、お間違いのないよう製品を装着してください。※装着位置を誤った場合、車体の傾きの原因となります。

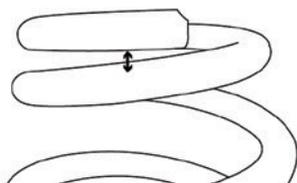
また、JB64とJB74は純正コイルスプリングサイレンサーを再利用してご装着ください。

POINT 取り付け位置に注意してください。

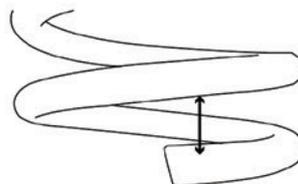
F/R(フロント運転席用)、F/L(フロント助手席用)、R/R(リア運転席用)、R/L(リア助手席用)

POINT 上下の向きに注意してください。

上下の設定は上側ステッカーにて指定しておりますが、装着前に再度お客様にてコイルスプリング上下をご確認ください。



線間が狭い=上側(車体側)



線間が広い=下側(ホーシング側)

注意

- スプリング交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。

ロングブレーキホース ジムニー JB23/JB33/JB43 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



適合車種

ジムニー JB23/JB33/JB43

取付方法

POINT 全ての作業はブレーキフルードが車体や衣服に付着しないようウエス等で保護しながら作業をおこなってください。

万が一付着した場合は水道水で洗い流す、または脱脂洗浄剤を使用して確実に油分を取り除いてください。

1. 車両のマスターシリンダーからブレーキフルードを抜いてください。
2. 各箇所のブレーキホースを取り外します。
3. ロングブレーキホースを取り付けます。この時ブレーキホースがねじれないように注意してください。

POINT メーカー発行の整備マニュアルに従い、規定トルクで取り付けをおこなってください。規定トルク以上で締め付けた場合、オイル漏れやブレーキライン破損のトラブルが発生する可能性があります。

4. エア抜き作業をおこなってください。

POINT メーカー発行の整備マニュアルに従い、確実にエア抜き作業をおこなってください。

5. ステアリングを左右に切りブレーキホースが各部に接触していないか。または無理な取り回しになっていないかを確認してください。
6. 各部の取り付けに異常がなく、ブレーキシステムが正常に作動することを確認して作業終了です。



<<ジムニーシエラ JB43 10型以降のリアブレーキホースが2本の車両の場合>>

1. 純正の運転席側リアブレーキホース(画像①)をリア用ロングブレーキホースと交換してください。
2. 1で交換した純正ブレーキホースをリアセンターブレーキホース(画像②)と交換してください。

POINT 純正比で約85mmロングとなり2~3.5インチアップ車両に適合となります。

POINT 純正運転席側リアブレーキホース(画像①)→ロングブレーキホースリア用と交換

POINT 純正リアセンターブレーキホース(画像②)

→純正運転席側リアブレーキホース(画像①)と交換

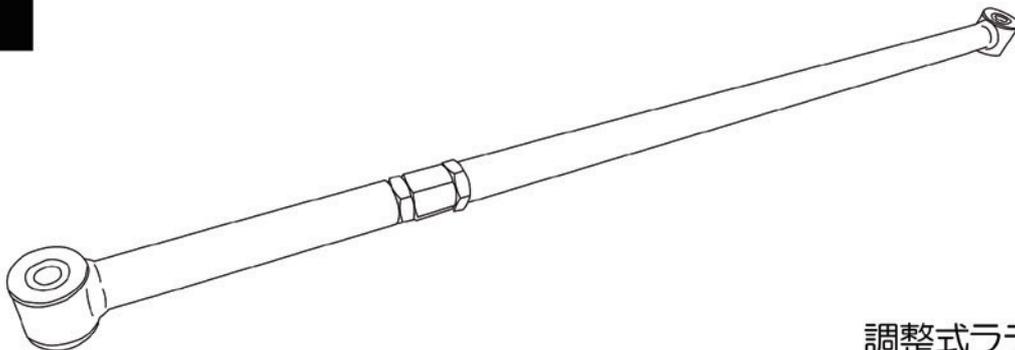
注意

●ブレーキホースは重要保安部品になり、取り付け等に整備不良が発生した場合、ブレーキが効かず追突や転倒等により、大怪我や死亡事故につながる危険性があります。取り付けは必ず設備の整った指定工場や認証工場の熟練した整備士に依頼し確実にこなしてください。

調整式ラテラルロッド ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



調整式ラテラルロッド

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

1. 車両をリフトで上げ、ミッションジャッキ等でホーシングを支えた状態でラテラルロッドを取り外してください。
2. 純正ボルトを再利用して当製品を仮付けします。

POINT 取り付け前にラテラルロッドブッシュを取り外して、シリコン系グリースにてグリスアップ処理をおこなってください。グリスアップ処理を怠った場合、ブッシュの早期破損等トラブルの原因になります。

POINT フロント、リア共にターンバックル部分がホーシング側に近くなるように装着してください。

3. 車両が地面に設置した(1G)状態で長さを調整後に、取り付けボルトの本締めします。

POINT 取り付けボルトの本締めはメーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクでおこなってください。

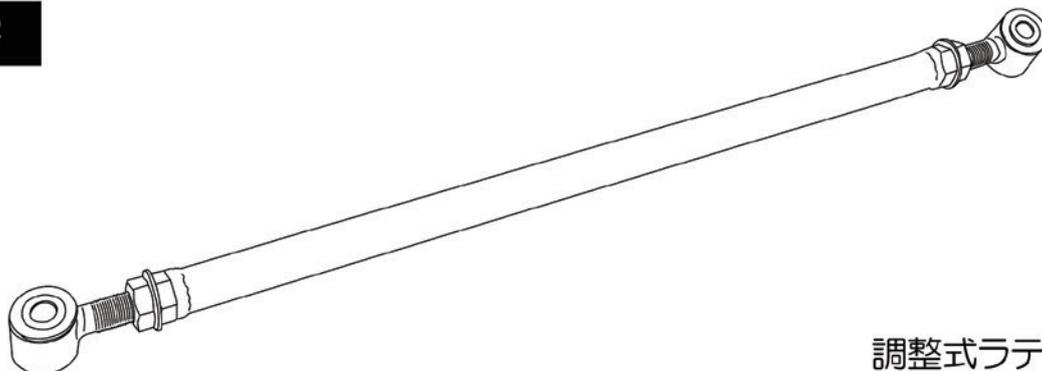
注意

- ラテラルロッド交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。
- 製品交換後は定期的に取り付けボルトの増し締め作業を実施してください。

調整式ラテラルロッド ステンレス ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



調整式ラテラルロッド

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

1. 車両をリフトで上げ、ミッションジャッキ等でホーシングを支えた状態でラテラルロッドを取り外してください。
2. 純正ボルトを再利用して当製品を仮付けします。

POINT ラテラルロッド本体には左右の設定はありません。

3. 車両が地面に設置した(1G)状態で長さを調整後に、取り付けボルトの本締めします。

POINT 取り付けボルトの本締めはメーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクでおこなってください。

注意

- ラテラルロッド交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。
- 製品交換後は定期的に取り付けボルトの増し締め作業を実施してください。

リーディングアーム、トレーディングアーム、各アーム（以下アーム）の車検について

この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
車検時、アームについて検査員から、構造変更を受けないと車検には通せないと指摘を受けた場合、以下を検査員の方に見せていただきますようお願い致します。
以下を見せていただいても、検査員の見解が変わらない場合は、お付させていただきます
ている強度計算書を元に構造変更を受けていただきますようお願い致します。

社外アームの車検について、検査員の皆様へ

この車両の部分名称ではリーディングアーム、トレーディングアームと謳っていますが、実際にアームと言うのは車軸や車輪の位置決めほかに車重が掛かるものをいい、この車両においては車軸、車輪の位置決めは行っていますが、車重はかかっていないためリンクという分類になります。

この事は、普通車は自動車検査独立行政法人本部、各地方機関検査部（各地方の代表）、軽自動車は軽自動車検査協会本部、各地方の主管事務所において確認済みですので、今一度、本部のほうにご確認いただき、正当なご判断を頂きますようお願い致します。

自動車検査独立行政法人 03-5363-3441

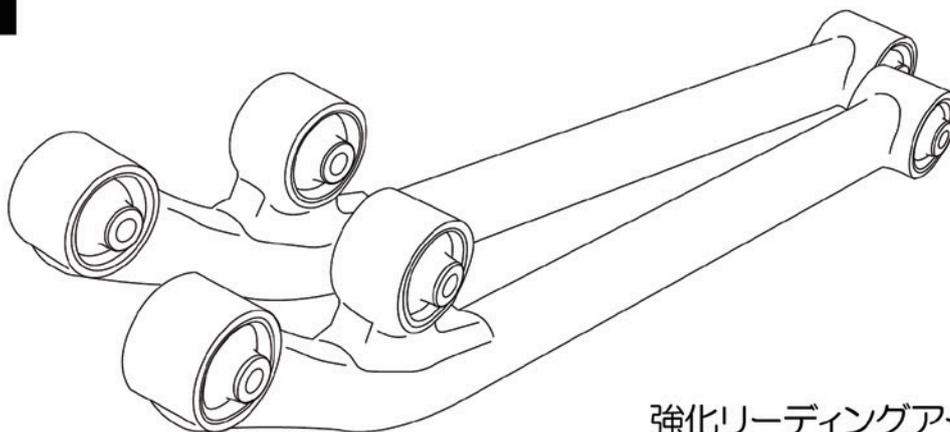
軽自動車検査協会 03-5324-6611

シーエルリンク株式会社
広島県東広島市西条町馬木 564-1
TEL 082-490-0602

強化リーディングアーム ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



強化リーディングアーム x左右セット

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

1.純正フロントリーディングアームを取り外し、当製品へ交換します。

POINT 交換手順、締め付けトルクに関しましてはメーカー整備マニュアルを参考に作業をおこなってください。

POINT アームを固定するボルトナットの本締めは、必ず車両が地面に設置(1G)状態にておこなってください。
車両がリフトにて浮いた(OG)状態で本締めをおこなった場合、ブッシュの早期劣化等のトラブルを引き起こす可能性があります。

⚠ 注意

- 作業はメーカー整備マニュアルに従い、締め付けトルク等に注意しておこなってください。
- 取り付け後は定期的に各箇所の増し締め作業をおこなってください。

強度計算書

品名	フロント リーディングアーム
適応車種	スズキ ジムニー
適応型式	E-JA22W E-JA12W V-JA12V V-JA12C E-JB32W GF-JB23W GH-JB23W TA-JB23W ABA-JB23W GF-JB33W TA-JB43W ABA-JB43W 3BA-JB64W 3BA-JB74W

※ 添付資料

- (1) メーカー諸元表(参考)・・・別紙 1
- (2) JIS 規格品種/機械構造用鋼管(日本工業規格便覧より抜粋)・・・別紙 2

・ 前軸重：610Kg

(別紙1によりジムニー全車種中最も重量の重い3BA-JB74Wで計算する。)

《以下の()内の数値は車種、型式に関わらず前軸重を1000kg計算した値。》

よって、片側の前軸重は305Kg (500kg)

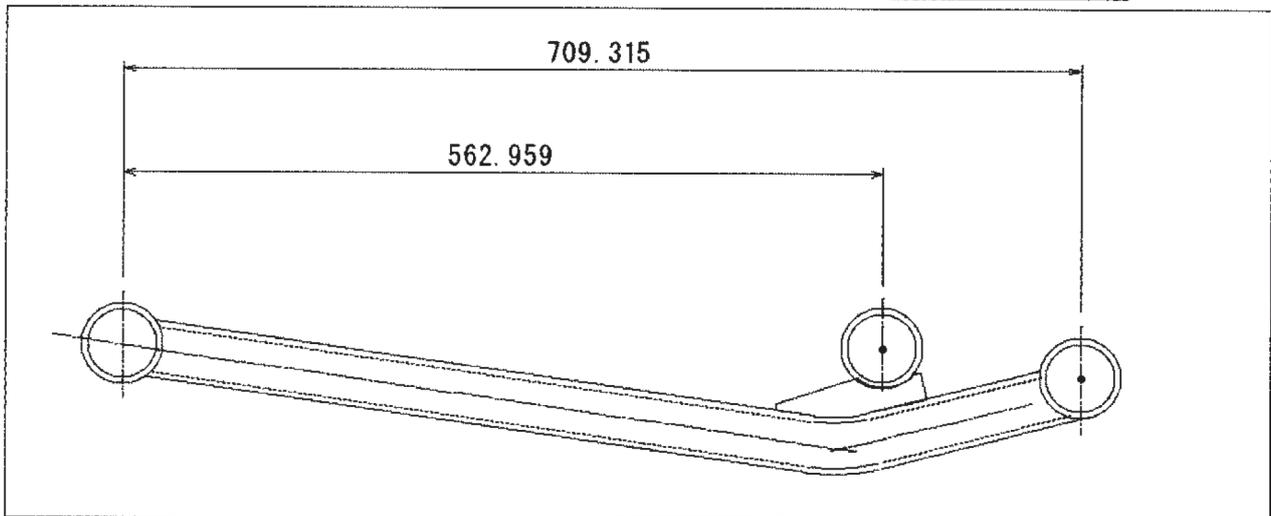
- ・ リーディングアーム外径：φ42.7 内径：φ32.7
- ・ リーディングアーム断面積 (d1)：592.2mm²
- ・ リーディングアーム材質：STKM13A
- ・ 引張強さ (δmax1)：370N/mm² = 37.8Kgf/mm² (別紙2による)

せん断強さ (τmax1) $\frac{\delta_{max1}}{\sqrt{3}} = \frac{37.8}{\sqrt{3}} = \underline{21.82Kgf/mm^2}$

せん断力(d1・τmax1) $d1 \times \tau_{max1} = 592.2 \times 21.82 = \underline{12921.8Kg}$

これにより $\frac{12921.8}{305} = \underline{42.36}$ $\left(\frac{12921.8}{500} = 25.84 \right)$

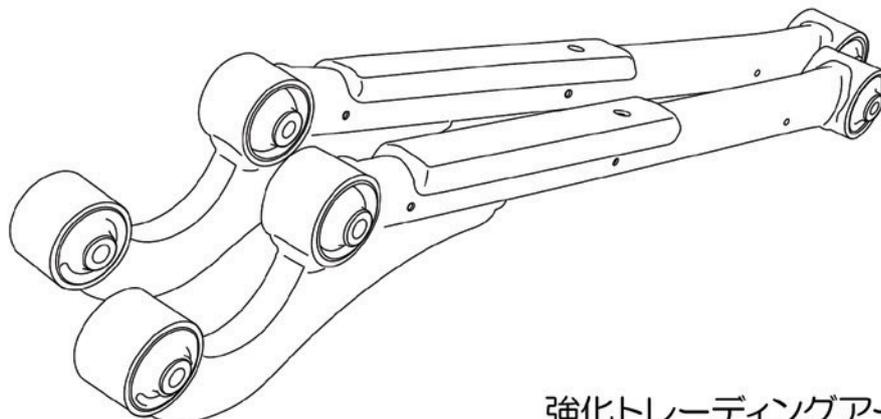
よって、リーディングアームのせん断力は軸重の**42.36倍 (25.84倍)**であり、十分な強度である。



強化トレーディングアーム シムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



強化トレーディングアーム x左右セット

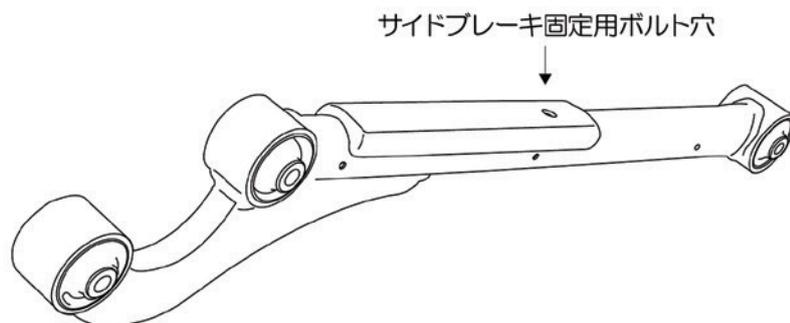
適合車種

シムニー コイルスプリング車(JB23系/JB64系とJA22系は長さが異なります)

取付方法

- 1.メーカー指定のサービスマニュアルに従い、締め付け規定トルク等に注意してトレーディングアームを交換してください。
- 2.純正サイドブレーキワイヤーは商品上部に設置されているボルト穴に純正ボルトを再利用して純正と同様に固定します。

POINT JA22/JB23系車両の場合は強化トレーディングアーム本体に固定したサイドブレーキワイヤーにABS配線をタイラップ等を利用して固定してください。



注意

- 作業はメーカー整備マニュアルに従い、締め付けトルク等に注意しておこなってください。
- 取り付け後は定期的に各箇所を増し締め作業をおこなってください。

強度計算書

品名	リア トレーリングアーム
適応車種	スズキ ジムニー
適応型式	GF-JB23W GH-JB23W TA-JB23W ABA-JB23W GF-JB33W TA-JB43W ABA-JB43W 3BA-JB64W 3BA-JB74W

※ 添付資料

- (1) メーカー諸元表 (参考)・・・別紙 1
- (2) JIS 規格品種/機械構造用鋼管(日本工業規格便覧より抜粋)・・・別紙 2

・ 後軸重：480Kg

(別紙1によりジムニー全車種中最も重量の重い3BA-JB74Wで計算する)

《以下の()内の数値は車種、型式に関わらず後軸重を1000kg計算した値。》

よって、片側の後軸重は240kg (500kg)

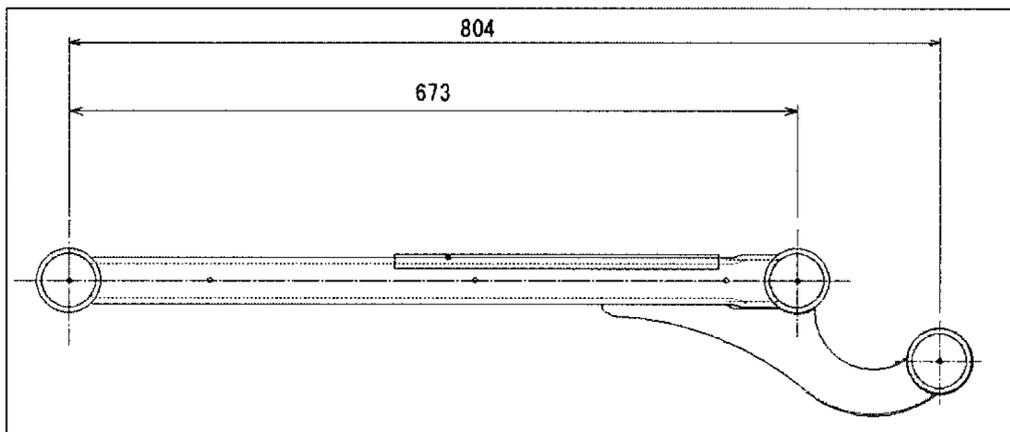
- ・ トレーリングアーム外径：φ42.7 内径：φ32.7
- ・ トレーリングアーム断面積 (d1)：592.2mm²
- ・ トレーリングアーム材質：STKM13A
- ・ 引張強さ (δmax1)：370N/mm²=37.8Kgf/mm² (別紙2による)

せん断強さ (τmax1) $\frac{\delta \max 1}{\sqrt{3}} = \frac{37.8}{\sqrt{3}} = 21.82 \text{Kgf/mm}^2$

せん断力(d1・τmax1) $d1 \times \tau \max 1 = 592.2 \times 21.82 = 12921.8 \text{Kg}$

これにより $\frac{12921.8}{240} = \underline{53.8}$ $\left(\frac{12921.8}{500} = 25.84 \right)$

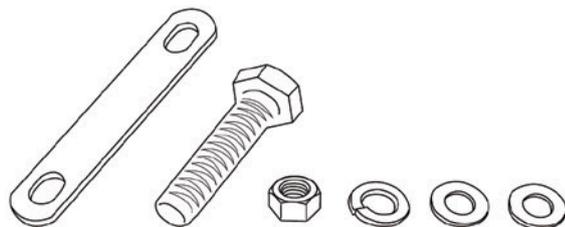
よって、リーディングアームのせん断力は軸重の53.8倍(25.84倍)であり、十分な強度である。



ABS延長ステー シムニー JB23/JB33/JB43 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



延長プレート x1本
ボルト x1本
ナット x1個
平ワッシャー x2枚
スプリングワッシャー x1枚

適合車種

シムニー JB23/JB33/JB43

取付方法

- 1.フロント運転席側エンジンルームからホーシングに配線されているABS配線のホーシング側固定ステーを取り外します。
- 2.図1を参考に当製品をホーシングと純正ABS固定ステー間に取り付け、ABS配線の取り付け部を上側へオフセットさせます。

POINT 年式によってはABSが装着されていない車両があります。その場合は延長作業は不要です。

- 3.作業完了後、ABSチェックランプが点灯せず、正常に作動する状態であることを確認してください。

図1



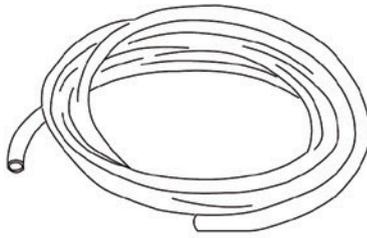
⚠ 注意

特になし

エアロッキングハブ延長ホース シムニー JB23/JB33/JB43 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



エアロッキングハブ延長ホース x2本

適合車種

シムニー JB23/JB33/JB43

取付方法

<<前期車両(配管がフロントアームに固定されている車両)>>

- 1.フロントアームにボルトにて固定されているエアロッキングハブホース(2本)を取り外します。
- 2.図1.2を参考に当製品を取り外したホースと交換します。
- 3.配管接続後、当製品がプロペラシャフトと接触しないよう、タイラップ等を使用しフレームを這わすように固定してください。

POINT 固定時に延長ホースが潰れないように注意してください。



図1

<<後期車両(配管がエンジンルームからホーシングに固定されている車両)>>

- 1.フロント運転席側エンジンルームからホーシングに配管されている純正エアロッキングハブホース(2本)を取り外します。
- 2.図3を参考に当製品を取り外したホースと交換します。

POINT 純正ホース保護材を再利用して、ホースを保護してください。



図2

<<前期車両・後期車両 共通説明>>

POINT 配管を差し間違える可能性が高い作業になります。作業前に純正パイピングをしっかりと確認して作業をおこなってください。

POINT 延長ホースは純正ホースと同じ位置までパイピングにしっかり押し込んで取り付けてください。取り付け不良はハブロック不良やチェックランプ点灯の原因になります。

- ・作業終了後、四駆に切り替えハブロック機能が正常に作動していることを確認してください。

POINT 製品は長めにカットされています。車両が地面から浮いた(OG)状態で少し余裕を持たせるぐらいを目安にカットしてご使用ください。

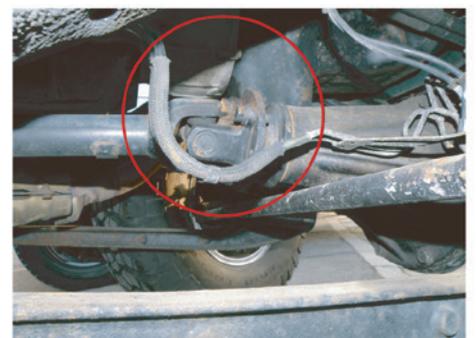


図3

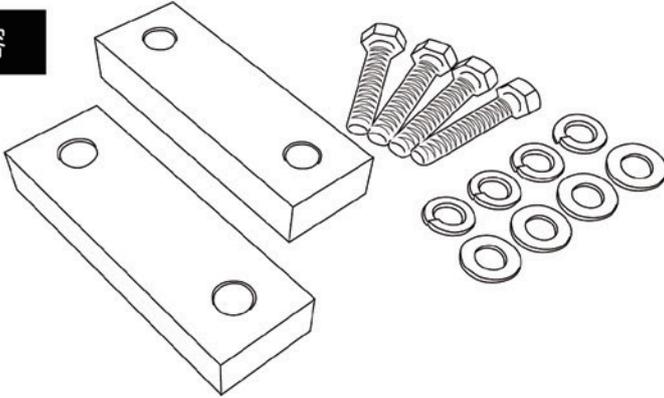
⚠ 注意

特になし

スタビライザー延長ブロック シムニー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



スタビライザー延長ブロック x2個
取り付けボルト x4本
スプリングワッシャー x4枚
平ワッシャー x4枚

適合車種

シムニー（JB64系のみ取り付け幅が長く、商品が異なります）

取付方法

1. 純正スタビライザーのフレーム側取り付け部ボルトを取り外します。
2. 当製品をフレームとスタビライザーの間に挿入、付属のボルトを使用してスタビライザーを固定します。

POINT 車両が地面に接地した状態で作業を行うと取り付けが簡単です。

⚠ 注意

特になし